

【先端技術を活用した「電話de詐欺（特殊詐欺）」対策】対策

テーマ概要

先端技術を活用し、市民が「電話de詐欺（特殊詐欺）」の被害に遭わないためのアイデアを募集します。

千葉市の課題

- ・電話de詐欺（特殊詐欺）の手口が巧妙化・多様化しており、千葉市内でも深刻な被害が発生している。
- ・従来の広報啓発だけでは、防犯情報に無関心層へのアプローチや、市民の行動変容につなげることが難しい。



想定する解決策

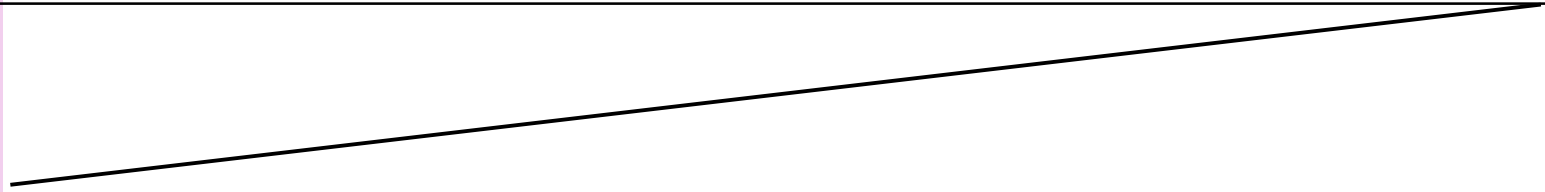
- ・AI等を活用した特殊詐欺の予兆を検知するシステム
- ・市民の行動変容を促す新たな啓発手法
- ・無関心層に届く新たな情報発信・注意喚起手法
- ・地域、事業者、行政、警察等が連携し、特殊詐欺被害を早期に察知・防止する仕組み



今後の展開予想



募集概要

<p>提案側の想定メリット (定量的な提供)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・政令指定都市規模での実証実験・サービス検証機会 ・特殊詐欺対策という社会課題分野における先進事例の創出 ・他自治体への横展開につながるモデルケースとしてのPR・発信機会
<p>検討経緯・これまでに実施したことがある施策等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ちばし安全・安心メール」を用いた特殊詐欺情報の提供 ・千葉県警察と連携した講座の実施 ・迷惑電話防止機器の設置費の補助 <p>これらの取組は、防犯意識の高い層へのアプローチには一定の効果があるものの、防犯情報に接する機会の少ない層や無関心層への働きかけには限界がある。</p>
<p>提案企業に求める専門性</p>	
<p>各部署が提供できるリソース等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特殊詐欺に関する統計情報（提供可能範囲内） ・広報媒体（ちばし安全・安心メール） ・講座等を実施するための会場
<p>事業実施にあたっての留意点、制約等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護及び情報セキュリティへの配慮 ・特殊詐欺に関する統計情報は提供範囲に限りがある ・高齢者を含む幅広い年代が利用可能な操作性・分かりやすさ
<p>市の財政負担・今後の展開想定</p>	<p>今年度予算あり・予算要望検討・補助金活用検討</p> <p>令和8年度は試行・モデル事業として実施成果・効果を検証した上で、令和9年度以降の予算化を検討。</p>
<p>参考情報・備考</p>	